

平成22年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交通政策課 (内線: 7100)

3目 交通対策費

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
余部橋りょう架替支援事業	105,834	69,633	36,201				105,834	
トータルコスト	106,641千円 (前年度70,462千円) [正職員: 0.1人]							
主な業務内容	鉄道事業者、関係自治体との協議・調整、負担金の支払など							
工程表の政策目標(指標)	但馬との直通列車の増便などダイヤの改善							

事業内容の説明

1 事業の概要・目的

山陰本線の安全性及び定時性を確保するとともに、今後の鳥取～城崎温泉間の高速化推進と広域観光の連携強化に資することを目的に、JR西日本が行う余部鉄橋の橋りょう架替事業に対し、兵庫県及び関係市町村と共同で所要の支援を行う。

2 主な事業内容

- ・事業主体 西日本旅客鉄道株式会社
- ・橋りょう形式 橋長L=310.6m エキストラードズドPC橋
- ・列車通行規制風速 30m/s (現行20m/s)
- ・全体事業費及び負担割合

総事業費 30億円			
地方自治体 24億円 (80%)			
(鳥取:兵庫=2:8)			
JR 6億円 (20%)	〈鳥取県側〉 4.8億円 (16%)		〈兵庫県側〉
	県 3.2億円 (16%×2/3)	市町村1.6億円 (16%×1/3)	19.2億円 (64%)

- ・本年度事業費
 工事負担金 105,534千円・・・上部工事費等に対する負担
 [債務負担行為(H18～H22): 限度額287,906千円]
- 事務費 300千円

<参考>

■年度別事業費

(単位: 百万円)

年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	計
事業費	30	320	400	500	650	1,100	3,000
うち鳥取県負担	15	34	43	53	69	106	320

■事業進捗状況

区分	H17	H18	H19	H20	H21	H22
実施設計		■	■			
用地補償			■	■		
準備工・基礎工				■	■	
橋脚					■	■
上部工						■
駅部・軌道等改良				■	■	■
仮設物撤去等						■

▲ 使用開始
 運行休止期間

- ・平成22年秋頃に数週間程度の運休(バス代替)のち新橋りょうへ切替予定
- ・現在の橋りょうは、平成22年度中に一部(保存部分)を除き撤去予定
- ・事業費は、今年度に精算見込み